

「川崎スチームネット株式会社」の営業開始について

～高効率発電で利用した蒸気を川崎市千鳥・夜光地区のコンビナートへ供給する
省エネルギー・CO₂削減の取り組み～

平成 22 年 2 月 1 日
川崎スチームネット株式会社
東京電力株式会社
株式会社日本触媒
旭化成ケミカルズ株式会社

「川崎スチームネット株式会社」（代表取締役社長：^{すがいしげかつ}菅井茂勝 東京電力西火力事業所長、本社：神奈川県川崎市、以下「同社」）は、本日、営業を開始し、今後 15 年以上にわたり、最新鋭のコンバインドサイクル発電設備（MACC*¹）を採用した東京電力川崎火力発電所 1 号系列の発電に使用された後の蒸気、年間約 30 万トン、川崎市千鳥・夜光地区コンビナート内の 10 社*²に供給してまいります。

同社は、東京電力川崎火力発電所 1 号系列と、川崎市千鳥・夜光地区コンビナート内の各社を連係する蒸気供給用の配管の敷設・維持管理および蒸気供給を通じた省エネルギー事業の推進を目的として、平成 18 年 10 月に、東京電力株式会社、株式会社日本触媒および旭化成ケミカルズ株式会社の 3 社が設立したもので、これまで事業開始に向けた準備を進めてまいりました。

このたびの営業開始に伴い、ボイラを活用して蒸気を作り出す従来工程と比較し、合計で年間約 1.1 万 kl の燃料（原油換算）および年間約 2.5 万 t の CO₂ 排出量、一般家庭では、それぞれ約 9,500 世帯分の年間エネルギー消費量と、約 4,700 世帯分の年間 CO₂ 排出量相当の省エネルギー、CO₂ 削減が期待されます。

なお、本事業は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「平成 18 年度エネルギー使用合理化事業者支援事業*³」に選定されるとともに、事業推進にあたり「カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）」を策定し、臨海部での企業間連携による産業競争力の強化など、川崎の特徴・強みを生かした地球温暖化対策に積極的に取り組まれている川崎市様にもご協力をいただいております。

以 上

* 1 M A C C (M o r e A d v a n c e d C o m b i n e d C y c l e)

川崎火力1号系列で採用した最新鋭のコンバインドサイクル発電設備。ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた改良型コンバインドサイクル（ACC）発電システムをベースに、ガスタービン入口温度をさらに高温化した高効率・大容量の発電方式。ガスタービンの耐熱材料の開発、ガスタービンの蒸気冷却などの技術革新により、1500℃級まで高温化することで、現在稼働している設備では世界最高水準の熱効率59%を実現。

* 2 10社

株式会社日本触媒、旭化成ケミカルズ株式会社、川崎化成工業株式会社、昭和電工株式会社、大同特殊鋼株式会社、東京油槽株式会社、日油株式会社、日本ゼオン株式会社、日本乳化剤株式会社、日本ポリエチレン株式会社の10社

* 3 N E D O エ ネ ル ギ ー 使 用 合 理 化 事 業 者 支 援 事 業

エネルギーを使用して事業を行っている事業者が、さらなる省エネルギーを推進するための設備・技術を導入する取り組みに対し、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が、当該事業に必要な費用の一部を補助する制度。

【本件に関するお問合せ先】

東京電力株式会社	広報部 報道グループ	TEL：03-6373-1111（代表）
株式会社日本触媒	I R ・ 広報室	TEL：03-3506-7477
旭化成株式会社	広報室	TEL：03-3296-3008

「川崎スチームネット株式会社」の概要

1. 本社所在地 神奈川県川崎市川崎区千鳥町 5-1
(東京電力株式会社 川崎火力発電所内)
2. 設 立 日 平成 18 年 10 月 13 日
3. 代表取締役社長 すがい しげかつ菅井 茂勝 (東京電力株式会社 西火力事業所長)
4. 資 本 金 160 百万円
5. 出 資 構 成 東京電力株式会社 (91.1%)
株式会社日本触媒 (7.4%)
旭化成ケミカルズ株式会社 (1.5%)
6. 役員・監査役 取締役 4 名 (非常勤、うち代表取締役 1 名)
監査役 1 名 (非常勤)
7. 事 業 内 容 蒸気の販売供給
蒸気供給配管等の設備の設計、建設、運用及び維持管理
上記に関連する事業及び附帯する業務

以 上

蒸気供給事業の概要

1. 事業主体

川崎スチームネット株式会社

2. 蒸気供給先（10社）

- ・株式会社日本触媒
- ・旭化成ケミカルズ株式会社
- ・川崎化成工業株式会社
- ・昭和電気株式会社
- ・大同特殊鋼株式会社
- ・東京油槽株式会社
- ・日油株式会社
- ・日本ゼオン株式会社
- ・日本乳化剤株式会社
- ・日本ポリエチレン株式会社

3. 蒸気供給量

年間約 30 万トン

4. 蒸気供給開始時

平成 22 年 2 月 1 日

5. 蒸気供給期間

15 年以上

<蒸気供給事業概要図>



以上

川崎火力発電所 1号系列の概要

1. 発電所の概要

- (1) 所在地 神奈川県川崎市川崎区千鳥町5番1号
- (2) 所 長 たかの まさみ
高野 正美
- (3) 敷地面積 約 28 万 m²
- (4) 出 力 150 万 kW (50 万 kW × 3 軸)
- (5) 設備概要
- ・発電システム 1,500°C級コンバインドサイクル (MACC)
 - ・熱効率 59% (低位発熱量基準)
 - ・ガスタービン 開放サイクル一軸型
 - ・空気圧縮機 軸流圧縮機
 - ・排熱回収ボイラ 排熱回収自然循環型 (三圧力再熱式)
 - ・蒸気タービン 三圧力再熱複流排気復水型
 - ・起動装置 サイリスタ起動方式
 - ・発電機 横軸円筒回転界磁型三相交流同期発電機
 - ・ばい煙処理設備 排煙脱硝装置：乾式アンモニア接触還元方式
 - ・煙突 85m 3筒身集合型
- (6) 燃 料 LNG (液化天然ガス)

2. 発電所全景



(平成 21 年 1 月撮影)

以 上